

建設現場の「警備員」に対する対策
ガードマンBOXへの送風口差し込み

事例



概要

区分

建築

職種

全種

当該現場は敷地が広く、仮設休憩所とメインゲートが離れていたため、警備員の休憩は仮設休憩所で行っていたが、熱中症対策として、ガードマンBOXにスポットクーラーの送風口を差し込み、誘導が無い時間は警備員にガードマンBOXで休憩していただくようにした。

窓から送風口を差し込み周囲は目張りをし、施錠はできないため貴重品は持ち込まないルール決めをした。

効果

即時ガードマンBOXでの休憩が可能となり、熱中症リスクを低減することができ、警備員の業務に支障をきたさなくなった。